

LET'S TRY!!
わが家でできる省エネ対策

できることから始めてみよう

各家庭で、無理のない範囲でチャレンジしてみましよう。

やってみよう!

窓からの熱の出入りを抑えよう

グリーンカーテンを育てよう



夏の直射日光を遮り、地面からの放射熱も抑えてくれます。また、葉から大気中に放出される水蒸気が、周囲の温度を下げてくれます。

ブラインドなどを取り付けよう



ブラインドは外からの熱を遮断し、カーテンは室内の熱が窓から逃げるのを防ぎます。夏はレースのカーテンで日光を遮るのも有効です。

あわせて取り組もう!

左の取り組みとあわせてエアコンの使い方も見直してみましよう。

夏季にエアコン (2.2kW) の設定温度を1℃上げる (使用時間: 9時間/日)

年 約940円の節約
CO₂削減量 14.4kg (1世帯あたり)

市内の全ての世帯^{*}で取り組みと、杉の木約8万本分が吸収するCO₂の量と同じに。
(杉の木1本の年間のCO₂吸収量14kg)

*令和6年5月1日現在 77,538世帯

検討してみよう!

住まい全体の熱の出入りを抑えよう

①断熱リフォームをする

複層ガラス



二重サッシ



住まいのリフォームを検討している人は、窓を「複層ガラス」や「二重サッシ」へ変更することを検討してみましよう。また、屋根や床などに断熱材を入れると、さらに気密性・断熱性を高めることができます。

ご利用ください!

住宅リフォーム促進事業補助金

サッシの取り付けや断熱材の充填などリフォーム工事経費の一部を補助します。

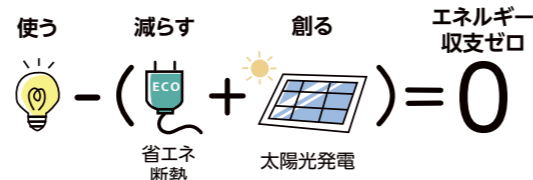
■問合せ…建築住宅課 (☎025-520-5786)

詳しくは



②省エネ住宅(ZEH)にする

ネットゼロエネルギーハウス
ZEH = net Zero Energy Houseの略



ZEHとは、住まいの断熱性・省エネ性能を高め、太陽光発電などでエネルギーを作ることによって消費エネルギー量をおおむねゼロ、またはゼロ以下にする住宅のことです。家を新築、改築する際に検討してみましよう。

ご利用ください!

脱炭素住宅推進補助金

国や県の補助金を活用してZEHを建築し、太陽光発電設備を設置する人に補助金を交付します。

■問合せ…環境政策課 (☎025-520-5689)



省エネの取り組みは、一人では効果が少ないように感じますが、みんなで取り組みれば大きな成果となります。未来のために、できることから取り組みましよう。



STOP 温暖化アクション (家庭編)

特集

住まいの省エネ

STOP! 地球温暖化



■問合せ…環境政策課 (☎025-520-5689)

私たちの豊かで快適な暮らしは、電気やガスなどのエネルギーを消費することで成り立っています。エネルギーの大半は石油や石炭などを燃やして得ており、その際に二酸化炭素(CO₂)が大気中に放出されています。近年、生活の利便性・快適性を求めるライフスタイルへの変化などにより、エネルギーの需要がますます高まっている中、これ以上地球温暖化を進行させないためには家庭での省エネが重要です。

この特集では、暮らしの中心である住まいでできる省エネの取り組みを紹介しましよう。

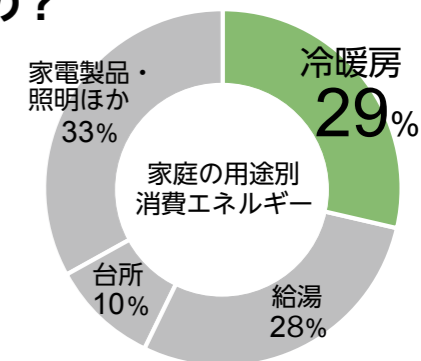
Q1 住まいのエネルギーは何に使われているの?

A | 家電や照明のほか、冷暖房に多く使われています。



環境政策課 杉沢主事

家庭で消費するエネルギーは、さまざまな家電製品の使用や照明に33%、次いで冷暖房に多く使われています。どちらも、家庭全体で消費するエネルギーの約3割を占めています。



出典:資源エネルギー庁「エネルギー白書2023」を基に作成

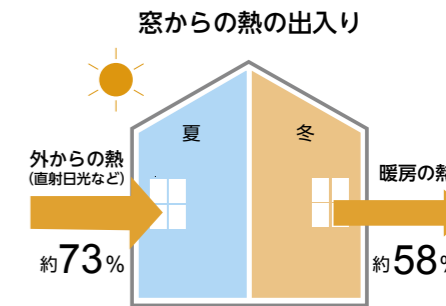
Q2 省エネに取り組むためには何をすればいいの?

A | まずは窓からの熱の出入りを抑えてみましよう。



環境政策課 瀧澤主事

家庭での省エネの取り組みの一つとして、冷暖房に注目してみましよう。夏は冷房で室内の温度が室外に比べて低くなるため、熱が室外から室内に入ってきます。その熱の約7割は窓から入ってくるものです。冬は反対に、暖房の熱の約6割が窓から逃げていきます。そのため、窓からの熱の出入りを抑えることで、少ないエネルギーで効率よく冷暖房を行うことができ、省エネにつながります。



出典:(一社)日本建材・住宅設備産業協会「省エネ建材で、快適な家、健康的な家」を基に作成